

令和6年 6月28 (金)

あさひの日だまり

NO.12

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～2回目のクラブがありました～

みんなが楽しめますように

27日の木曜日に2回目のクラブがありました。1回目のクラブでは指導者の先生の紹介とクラブ員が今年のクラブでどんなことに挑戦したいかについての話し合いなどをしました。木曜日はいよいよ活動が始まる日になります。どんな活動が始まっているか楽しみにしながら各会場の様子をのぞかせてもらいました。どの会場でも指導者の先生と子どもたちが一緒に活動を楽しんでいる感じが伝わってきてとても嬉しくなりました。

イラストクラブの指導者の先生が帰りがけに「なんだかとても子どもたちが静かで驚いています」と話しかけて下さいました。「反応が悪くてすみません」と答えるよ「いやいやそうじゃなくて本当に集中していて全然しゃべらないんですよ」というのです。「そうなんですか」と返しながら、子どもたちは本当に素敵な時間を過ごせているんだなと思いましたが、指導者の先生もそんな子どもたちの姿を見ながら充実した時間を感じて下さっているように思いとても嬉しくなりました。

卓球クラブをのぞくと、指導者の方がボールを出して下さり、それを思いっきりスマッシュしている場面に出会いました。子どもの姿がとってもかっこよくて本格的なことに驚きました。こんなに専門的なことを教わられて子どもは幸せだなと思いました。そして専門の指導者の方のお力に改めて感謝の気持ちを強くしました。

クラブのあった日の帰りに昇降口にタッパーを大切に持ってくる子がいました。「何が入っているの?」と尋ねると「クレープ」と答えてくれました。きっとクラブで作ったものを家に持ち帰り家の人に振舞うのでしょう。タッパーを手に持って平らにしながら持ち帰る姿からその子の優しさを感じました。

一通りクラブの様子を写真に収めてきましたので紹介します。



試合前の野球・サッカークラブ



スマッシュ練習中の卓球クラブ



説明を聞くバドミントンクラブ



今日はバスケのドッジボール・バスケットクラブ



クレープに挑戦調理クラブ



製図からスタートの木エクラブ



折り紙・紙飛行機クラブは一緒に活動



実験中の理科クラブ



集中して切り絵クラブ



少人数でクラフトクラブ



茶道クラブは正座から



専門の器具を使ってイラストクラブ



短大生とおもちゃ作りクラブ

～昇降口にツバメがいます～

2度目の卵を産んだようです

昇降口にはツバメの巣が2つあります。少し前に数日の間隔で両方の巣のヒナが巣立ちました。それぞれ4匹くらいのひなが巣立ったように思います。ひなが巣立って数日後、現在再び夫婦が卵を温めているようです。私はてっきり巣立った若鳥が来ているのかと思っていましたが、そういうわけではなく子育てを終えたつがい2回目の子育てを始めているのだということが調べてみてわかりました。

子どもたちはツバメの巣を見上げながら「アッひながいる可愛いな」とか「もうじき巣立つのかな」とか言いながら巣の下を通っていきます。親鳥はヒナに1日300回くらい餌を運ぶのだそうです。私は毎日巣を見上げながら、つがいの子育てにかけるエネルギーに感心しています。写真は卵を温める1匹とその相手を近くで見守っているペアの1匹の様子です。

ネットでツバメの子育てを検索してみたらこんなことが掲載されていました。ツバメは巣作りから、ヒナの巣立ちまで雌雄共同して行います。抱卵はおもに雌が行います。雌が抱卵中は、雄は巣の近くで外敵から巣や卵を見張って警戒しています。親鳥が抱卵を初めてから2週間ほどするとヒナの誕生です。ヒナは孵化してから20日前後で巣立ちます。

